

学生のうちに朝井リョウの本を読みましょう!!!!!!

朝井リョウさんを簡単に紹介

1989年岐阜県生まれ。早稲田大学文化構想学部在中の2009年に、第22回小説すばる新人賞を「**相島、部活やめる。てよ**」で受賞しデビュー。この作品は映画化もされた。2013年には「**何者**」で第148回直木賞を受賞。

若者に絶大な人気も誇り、今一番注目されている作家さんです!!!



大人でも十分に楽しめる朝井リョウさんの小説。それを何故学生のうちに読んでほしいのかと言うと...

朝井リョウさんの作品はあざけリアルで生々しいのです。青春ストーリーといえば、友情だとか恋だとか、とてもキラキラしたものが描かれてあることが多い。仲間だとか信頼だとか乗車だとか、綺麗事そうめくされている。しかし、朝井リョウさんの作品は違う。気持ちに余裕がなく、つらかったり、自分の居場所を探すのに必死だったり、複雑な若者の心理を生々しく書けるのが上手いのです。

大人たちがよく「学生の頃に戻りたい」と言うが、生徒諸君は今まさに、その戻りたい時間の中にいるのだ。一度きりの人生をどう生きようか自分の勝手だが、朝井リョウさんの本で読める青春を謳歌するのは難しいのかもしれない。自分の負の気持ちに気づき、受け入れることで、自分の短所と見合わせることで、そして自分の長所がより好きになれる。朝井リョウ本で読む!!

著書

相島 部活やめる。てよ

17歳のリアルな青春群像。世代を超えて共感を呼ぶ。

千野 野!!

人を応援するこゝろに主役を演じる。陰を描くために陽の光を描く。

17歳は卒業したよ!!

17歳たちが迎える、7つの「支那」の物語。

世界地図の下書き

スタジオジブリ 牧野勝也氏によるアニメーションにも注目。

星やヒリノ声 十のの数のとろろです!!

